

構造改革特別区域計画

1 構造改革特別区域計画の作成主体の名称

北広島市

2 構造改革特別区域の名称

エルフィンタウン北広島セダン特区

3 構造改革特別区域の範囲

北広島市の全域

4 構造改革特別区域の特性

北広島市は、北海道の中央部に広がる石狩平野のほぼ中央に位置し、北西は道都札幌市、北は江別市、東は長沼町と南幌町、南は恵庭市に接し周囲約 52.5 k m、総面積 118.54 k m²の都市である。本市は標高 1 0 0 m 前後の丘陵が各所にあって起伏に富んでおり、市内中心部には国有林が広がり、市内東部の低地には、水田などの農地が広がっている。

特に中心部の国有林を核として、その周辺の緑につつまれた空間を「交流の森」とし、市民が身近なところで自然にふれあえる場として活用している。また、たくさんの樹木や花々がまちを覆い、カワセミ、アオサギ、エゾリスなどの野鳥や小動物がすむ自然の宝庫である。

豊かな自然と都市の調和から「エルフィン（妖精）と出会えるまち」をキャッチフレーズにまちづくりを行っている。

また、当市は北海道における寒地稲作の発祥の地であるとともに札幌農学校初代教頭ウィリアム S. クラークが「Boys, be ambitious」の名言を残した地でもある。

交通網としては、札幌市と新千歳空港を結ぶ JR 千歳線が通過（市内停車駅は 1 カ所）し、道央圏の主要道路である国道 3 6 号・国道 2 7 4 号と道々江別恵庭線、羊ヶ丘通りが骨格的な道路網として整備されている。市内のバス路線は国道・道道に沿って人口集中地区を中心に運行されているが、都市形態が 5 つの地区（西の里地区、東部地区、北広島団地地区、大曲地区、輪厚地区）に分散されていることから市内全域をカバーできる状況になく、そのため市民の多くは移動手段を自家用車に頼っている。

北広島市の人口は 60,875 人（平成 17 年 11 月 30 日現在）で、このうち 6 5 歳以上の人口は 10,595 人で高齢化率は 17.40% である。介護保険事業計画では 5 年後の平成 2 2 年には人口 63,758 人、高齢化率 19.7% と予測している。

(1)移動困難者の状況

介護保険の要支援・要介護認定者

平成17年3月末現在、65歳以上人口10,283人に対して、介護保険の要支援・要介護認定を受けている高齢者の数は、1,712人で、認定率は16.7%である。

要支援・要介護認定者のうち、要介護3～5の認定を受けている者(533人)の大部分は、外出時に福祉車両による移送が必要な移動困難者であると推定される。

また、要支援～要介護2の認定を受けている1,266人の大部分は、福祉車両は必要ないものの、バスやJR等の公共交通機関を利用して外出することが難しい移動困難者であると推定される。

虚弱高齢者・ひとり暮らし高齢者

平成17年3月末現在の65歳以上の高齢者10,283人のうち、虚弱高齢者は5%程度の514人と推計。ひとり暮らし高齢者は189人で高齢者人口に占める「ひとり暮らし高齢者」の割合は、1.84%であった。

北広島市における「ひとり暮らし高齢者」の割合は今後も増え続けることが予想される。ひとり暮らし高齢者がただちに移動困難者となるわけではないが、家族による送迎が期待しにくい。また虚弱高齢者やひとり暮らし高齢者は地域における外出支援が必要となる可能性が高いと考えられる。

身体障がい者

平成17年3月末、身体障がい者手帳の交付者数は、2,091人で、うち視覚障がい者94人、肢体不自由障がい者1,329人である。これらの者の多くがバスやJRなどの公共交通機関を利用して外出することが難しい移動困難者であると推定される。

視覚障がい者やじん臓機能障がい者の大部分は、福祉車両による移送は必要としないが、1人で公共交通機関を利用することが困難であると推定され、セダン型車両による移送の潜在的な需要者であると思われる。

知的障がい者

平成17年3月末現在、「療育手帳」の交付者数は、331人である。知的障がい者の中には、公共交通機関の利用方法などが理解できない方もあり、また介助者や環境が変わるとパニックに陥る障がい者も多い。肢体不自由との重複障がいがない知的障がい者については、福祉車両による移送は必要でないため、セダン型車両を用いた移送サービスにより、本人を良く理解している特定の運転手が外出支援を行う必要がある。

人工透析患者

平成17年3月現在、更生医療給付の人工透析患者は105人である。

人工透析患者は透析後、身体がだるくなる等のため移送を希望する方が多い。

(2)公共交通機関の状況

路線バス

中央バスは東部地区を基点に北広島団地、大曲地区を経て札幌へ運行する路線とJR千歳線の乗り継ぎのためJR北広島駅西口を中心に北広島団地内を循環する路線がある。ジェイアールバスは札幌市厚別区を基点に西の里地区から国道274号、道々江別恵庭線を経由し、JR北広島駅東口から東部地区市街地を通り長沼町方面や南幌町方面に運行する路線と江別市を基点に東部地区市街地を通過する路線がある。

どれも低床ノンステップの車両が一部運行されてはいるが、停留所は障がい者対応にはなっておらず、高齢者や障がい者にとっては単独での利用は困難な状況にある。

鉄道

市内のJR駅は1つであるため、東部地区と北広島団地地区の市民の利用はあるものの輸送手段として市内全域をカバーしてはいない。

市の人口が増加しているにもかかわらず、北広島駅乗車人員は平成8年3,425千人をピークに年々減少傾向にあり、住宅開発を含めた人口増加地区が東部地区・北広島団地地区以外の地区であることがうかがえる。

JR北広島駅乗車人員

年	合計(千人)	定期以外(千人)	定期(千人)
平成8年	3,425	1,241	2,184
平成11年	3,191	1,166	2,025
平成15年	3,060	1,128	1,932

タクシー事業者

市内には7社のタクシー事業者があるが、他の市町村に見られるような訪問介護事業は実施していない。

バス・鉄道等の公共交通機関は市内全域を網羅するものではなく、ましてや移動困難者の移動手段としては不十分であるため、タクシーは重要な交通手段の1つとなっている。

なお、市では、重度の在宅障がい者を対象に、年24枚(500円券)の「福祉タクシー利用助成」事業を実施しており、社会参加の促進、経済的負担の軽減を図っている。

北広島市内タクシー事業者の状況

(平成17年12月31日現在)

会社名	車両所有台数	うち福祉車両台数
朝日交通北広島営業所	10台	
株式会社ウイング	40台	
構内第一交通(株)北広島営業所	37台	
三和交通(株)	19台	
広島交通(株)	21台	
株式会社パール交通	10台	
リスコタクシー	16台	

(3)自家用車の状況

北広島市の自家用車(乗用車・軽自動車)保有の状況は、平成16年3月31日現在、28,285台で、車両一台当りの人口は2.55人、1世帯当り1.2台の保有である。

世帯の増加とともに自家用車の保有台数も毎年増加しており、市民の足としてはなくてはならないものとなっている。

しかし、高齢化率の上昇から高齢者が自家用自動車の運転を取りやめるケースも増加しているほか、自動車を保有していない移動困難者や、運転免許を持っていない者、移動を援助する家族が身近に居住していない者などは、タクシーや介護サービス等に頼らなければならず、今後も独居や夫婦のみの高齢者が増加していく傾向であることを踏まえると、ますます移送サービスの充実が求められてくる。

北広島市の人口と自家用車の保有状況

(各年度は3月31日現在の数値)

年度	人口	世帯数	乗用・軽自動車	車両1台当り人口
平成12年	57,364人	21,158世帯	24,578台	2.33人
平成14年	58,667人	22,266世帯	26,531台	2.21人
平成16年	59,635人	23,415世帯	28,285台	2.55人

(4)福祉輸送の状況

北広島市では一般の交通機関を利用することが困難な在宅の身体障がい児・者や要介護認定の高齢者に対して平成14年11月1日、移送のサービスを実施した。

移送範囲は

医療機関への通院及び入退院のための移動

公的機関において施設入所、補装具の交付等に係る判定を受けるための移動である。平成15年度までは年24回の回数制限を行っていたが利用者の要望を受けて平成16年度回数制限を撤廃したため利用回数は1,532回と平成15年度の2倍に増加した。しかし移送範囲が限られていることから、利用者が本来利用を希望する外出の支援について課題がある。

移送サービス対象者と利用回数

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度
対象者数	406人	426人	447人
利用者数	16人	73人	66人
利用回数	80回	809回	1,532回

5 構造改革特別区域計画の意義

北広島市において福祉輸送サービスは、移動困難者にとって地域で生活していく上で必要不可欠な移動手段である。公共交通機関等を利用しようとしてもバス停や駅へ行くまでに様々な障害が予想される。特に冬期間は一般市民でも路面凍結や積雪により歩行困難が生じる現状にある。

タクシーは自宅まで来てくれるものの病院・施設の送迎や日常の外出で使用する等の場合、公共交通機関と比較して利用者の負担がどうしても重くなる。

このため地元の福祉関係者が主体となって福祉輸送サービスを支えていかなければならない。

福祉車両による福祉輸送サービスは、車椅子等を常時使用している者や寝たきりの高齢者の移動手段としては有効であるが、軽度の介護認定者や身体機能の低下が軽度な認知症高齢者、人工透析患者などに対する輸送にはセダン型車両の活用が求められる。

本特例を活用することで、地元の社会福祉法人やNPOなどによる輸送体制の整備、拡充を図り、高齢者や障がい者が安心して外出できるようになる。それにより高齢者や障がい者が住み慣れた地域において、健常者とともに安心して在宅生活ができるようになるなど、地域福祉の充実を推進していくことができる。

6 構造改革特別区域計画の目標

少子高齢化が急速に進む中、誰もが安心して自立生活を送ることができる地域社会づくりが求められている。

そのためには、従来の社会福祉の諸制度や行政サービスだけでは対応することが困難で、地域の問題を地域の持つ力や特性を活用して解決していくことが必要である。

市では、福祉サービスの効率化を図るとともに、ボランティア活動やNPO活動など、市民の自主的、主体的活動を支援し、連携を図ることによって地域の活力を高めていきたいと考えている。

特に移動困難者に対する移動支援の確保は、障がい者等の社会参加を促進し、閉じこもりを予防することで生きがいのある生活を実現してもらうためには、不可欠と考えており、本計画の認定を受けることで福祉車両に加え、一般車両によるNPO等が主体となった輸送体系が確立されることにより、従来の限られた利用者が限られた移送手段で限られた場所への移送から大きく範囲を広げて日常生活での外出

支援を受けることが可能となる。

さらには、高齢者・障がい者の在宅介護を行ってきた家族にとっても介護負担の軽減により健康維持が保たれるとともに、閉じこもりがちな高齢者らの外出が支援されることで、高齢者らの社会参加が増加する。これにより、在宅福祉に対する市民の理解が深まり、地域ボランティア組織の増加や活動が活発になり地域の活性化が図られる。

7 構造改革特別区域計画の実施が構造改革特別区域に及ぼす経済的社会的効果

本計画を実施することで高齢者や障がい者の外出機会が増加し、地元商店街での買い物も増えることにより経済的効果が期待できるとともに、外出支援をきっかけとして高齢者や障がい者の社会参加や生きがい活動が助長され、これとともに受け皿としてのNPO等の活動も活発になる。また、移動困難者が冬期間歩行による転倒事故が防止され、在宅生活をより快適に過ごすことができるとともに、介護予防の効果も大いに期待できる。

8 特定事業の名称

1206(1216) NPO等によるボランティア輸送としての有償運送における使用車両の拡大事業

9 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業に関連する事業その他の構造改革特別区域計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

(1)移送サービス

実施主体：北広島市

対象者：一般の交通機関を利用することが困難な在宅で下肢又は体幹機能の重度の障害による身体障害者児及び身体障害者、介護保険法で要介護4・5の認定を受けた高齢者等

内容：自宅から医療機関への通院及び入退院のための移動や公的機関において施設入所、補装具の交付等に係る判定を受けるための移動

利用料：250円から1,000円

車両：移送用車両(車いす及びストレッチャーのまま乗車できる車両)

平成16年度利用者：66人、延べ回数1,532回利用

(2)福祉タクシー利用助成事業

実施主体：北広島市

対象者：身体障害者手帳1～2級(内部障害は1～3級)、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級、重度心身障害者医療費受給者証のいずれかの交付を受けている方。

内容：福祉タクシー利用券（５００円券）を年２４枚交付
車両：ハイヤー事業者車両
平成１６年度利用者：利用券交付者 １，２０６人

別紙 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業の
内容、実施主体及び開始の日並びに特定事業ごとの規制の特例措置の内容

別紙

1 特定事業の名称

1206(1216) NPO等によるボランティア輸送としての有償運送における使用車両の拡大事業

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

運営協議会において認められた、構造改革特別区域内で活動する社会福祉法人、NPO法人、医療法人及び公益法人、

3 当該規制の特例措置の適用の開始の日

構造改革特別区域計画認定日

4 特定事業の内容

(1)事業に関与する主体

北広島市で活動を行う社会福祉法人、NPO法人、医療法人及び公益法人

(2)事業が行われる区域

出発地又は到着地が北広島市

(3)事業により実現される行為

事業に関与する主体がセダン型等の車両を用いて、在宅で生活する単独では公共交通機関を利用することが困難な移動制約者で、あらかじめ事業主体に登録した会員及びその同伴者に対して、有償による送迎サービスを提供するもの。

5 当該規制の特例措置の内容

(1)必要性等

NPO法人等による福祉有償ボランティア輸送は使用車両が福祉車両に限定されており、福祉車両を所有する法人も限られていることから介護度や障がいの程度が比較的軽度の移動困難者の需要に応じることができない現状にある。このため移送車両をセダン型車両に拡大することにより高齢者や障害者の通院・外出支援・社会参加が促進されるとともに人工透析患者の移送も可能となる。

(2)北広島市福祉有償運送運営協議会の設置

福祉有償運送事業の円滑な実施を行うため、関係機関による北広島市福祉有償運送運営協議会（以下「運営協議会」という。）を設置する。運営協議会の事務局は北広島市保健福祉部福祉課に置く。

運営協議会の構成等

運営協議会は、北広島市が主宰し、構成員は次のとおりとする。

学識経験者（福祉学部等の大学教授）

福祉有償運送利用者の代表

関係行政機関の職員（北海道運輸局札幌運輸支局、北広島市福祉課長）

その他市長が必要と認める者（地元タクシー事業者代表、老人クラブ代表）

苦情処理

苦情処理の窓口を運営協議会事務局に設ける。事務局は、必要に応じて臨時に運営協議会を開催し、苦情内容を報告する。

(3) 運送主体

北広島市内で活動する社会福祉法人、NPO法人（保健、医療又は福祉の増進を図ることを主たる目的として活動を行うものに限る。）医療法人及び公益法人で次の要件を満たし、運営協議会の決議を経て道路交通法第80条第1項の許可を受けた事業者とする。

運送の対象者

運送の対象者は、下記の条件のいずれかに該当し、運営協議会で認められた者及びその介護人とする。

介護保険法（平成9年法律第123号）第7条第3項にいう「要介護者」及び第4項にいう「要支援者」

身体障害者福祉法（昭和24年法律第238号）第4条にいう「身体障害者」

その他肢体不自由、内部障害（人工血液透析を受けている場合を含む。）精神障害、知的障害等により独立した移動が困難なため、単独では公共交通機関を利用することが困難な者。

対象者の管理

運送主体では、会員の氏名、住所、年齢、要介護認定等の対象者となる証明書類の写し、その他必要な事項を記入した会員登録簿を作成し、適切に管理する。

苦情の処理

運送主体では、利用者の苦情受付について、会員登録時に説明し対応する。

(4) 使用車両

使用する車両は、運送主体が使用権原を有しているものとし、外部から見やすいように車体側面に有償運送の許可を受けた車両であることを表示するものとする。

また、運転者等から提供される自家用自動車を使用するときは、次の事項に適合するものとする。

運送主体と自家用自動車を提供し当該輸送に携わる者との間に当該車両の使

用にかかる契約が締結され、当該契約の内容を証する書面が作成されていること。

当該契約において、有償運送の管理及び運営、特に事故発生、苦情等への対応について運送主体が責任を負うことが明確化されていること。

利用者に対し、事故発生、苦情等の対応に係る運送主体の責任者及び連絡先が明瞭に表示されていること。

(5) 運転者

普通第二種免許を有することを基本とするが、運営協議会において次の事項について検討し、十分な能力及び経験を有していると認められた場合は、これによらないことができる。

申請日前2年間運転免許停止以上の処分を受けていないこと。

北海道公安委員会等が実施する実車の運転を伴う特定任意講習等の講習を受講した者であること。

社団法人全国乗用自動車連合会等が実施するケア輸送サービス従事者研修を修了した者であること。

移送サービス運営マニュアル編集委員会が発行するテキスト等に基づき運送主体が自主的に行う福祉輸送に関する研修を修了した者であること。

その他移動制約者の輸送の安全の確保に関し必要な知識または経験を有する者であること。

(6) 損害賠償措置

運送に使用する車両総てについて、対人8,000万円以上及び対物200万円以上の任意保険もしくは共済（搭乗者傷害を対象に含むものに限る。）に加入していること。

(7) 運送の対価

運送の対価については、一般乗用旅客自動車運送事業及び地域の公共交通機関の状況等の地域特性を勘案しつつ、営利に至らない範囲において設定するものとする。

上限については、一般乗用旅客自動車運送事業のおおむね2分の1とする。

(8) 運営管理体制

運行管理、指揮命令、運転手に対する監督及び指導、事故発生時の対応並びに苦情処理にかかる体制その他の安全の確保及び旅客の利便の確保に関する体制が明確に整備されていること。

(9) 法令遵守

運送主体が、道路運送法第7条の欠格事由に該当しないものであること。